

中2

数学

ふつう

名前

式による説明

____ 月 ____ 日

1 整数についての説明

次の説明の □ にあてはまる式やことばを答えなさい。

- (1) 3 でわると 1 余る数と、3 でわると 2 余る数の和は、3 の倍数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕 m, n を整数とすると、3 でわると 1 余る数は ア □、3 でわると 2 余る数は イ □ と表される。

それらの和は、 $(\text{ア} \text{ □}) + (\text{イ} \text{ □}) = \text{ウ} \text{ □} = 3(m + n + 1)$

$m + n + 1$ は整数だから、 $3(m + n + 1)$ は エ □ である。

- (2) 奇数と奇数の和は、偶数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕 m, n を整数とすると、1つの奇数は ア □、もう1つの奇数は イ □ と表される。

それらの和は、 $(\text{ア} \text{ □}) + (\text{イ} \text{ □}) = \text{ウ} \text{ □} =$

$2(\text{エ} \text{ □})$

$\text{エ} \text{ □}$ は整数だから、 $2(\text{エ} \text{ □})$ は 偶数 である。

2 2けたの自然数などの説明

次の説明の □ にあてはまる式やことばを答えなさい。

- (1) 2けたの自然数から、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数をひいた差は、9の倍数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕もとの自然数の十の位の数 a 、一の位の数 b とすると、もとの自然数は ア □、入れかえた数は $10b + a$ と表される。

それらの差は、 $(\text{ア} \text{ □}) - (10b + a) = \text{イ} \text{ □} = 9(\text{ウ} \text{ □})$

$\text{ウ} \text{ □}$ は整数だから、 $9(\text{ウ} \text{ □})$ は エ □ である。

できた □ / 3問

